

財団法人 全日本ろうあ連盟  
理事長 石野富志三郎 様

東北地方の地震に関する緊急放送の  
聴覚障害者への情報保障のご要望について

拝啓

平素は、NHKの放送に格別のご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。  
このたび、貴連盟からいただきました「緊急要望（連本第120441号）」につきまして  
ご回答申し上げます。

1. 緊急災害時におけるローカル番組を含むテレビ番組への、「手話通訳と字幕」の  
付与について

NHKでは、大きな地震が発生した場合や津波警報が発令されたときには、通常  
の番組を打ち切って緊急ニュースを放送します。

12月7日の午後5時過ぎに発生した、東北の三陸沖を震源とするマグニチュー  
ド7.3の地震におきましては、多くの民間放送はニュースを放送していましたが、  
NHKは首都圏などで政見経歴放送を放送しておりました。そのため、緊急ニュー  
スに字幕を付与するまでに時間を要することとなりました。

字幕がついていない場合でも、画面表示だけで状況を把握できるよう、きめ細か  
な情報を付加するなどの工夫をしており、このたびも、画面上に、速やかな避難を  
呼びかける表示や津波到達予想時刻の表示などをおこないました。

NHKは、総務省の指針に沿うべく全ての定時ニュースに字幕を付与することに  
向けて努力しており、来年度も拡大していく予定です。

また、これに加えまして、緊急ニュースの開始後、速やかに字幕付与ができるよ  
う、現在システム改修を進めており、来年中に完成する予定です。

手話ニュースにつきましては、当日の「NHK手話ニュース845」で、地震に  
ついて詳しくお伝えしました。

NHKでは、定時全国ニュース番組への計画的な字幕拡充とあわせて、インターネットやデータ放送等の伝送路を活用し、必要な情報をきめ細かくお伝えしていきたいと考えています。

2. 緊急災害時における、特定非営利活動法人CS障害者放送統一機構様に対する、ローカル番組を含むニュース、その他の必要な情報の速やかな提供について

NHKでは、平成16年10月の新潟中越地震および平成19年7月の新潟県中越沖地震において、「CS障害者放送統一機構」様からのご要望を受け、NHKのホームページに掲載している地震関連情報を、一定の条件のもと提供させていただいております。また、平成23年3月の東日本大震災におきましても、NHKのホームページに掲載しております「各放送局災害情報」の使用についてご要望をいただき、提供させていただきました。

緊急災害時には、引き続きこれまで同様の対応をしていきたいと考えております。

貴連盟からいただきました貴重なご意見は、緊急報道をはじめとするNHKの放送等への参考にさせていただきます。今後ともNHKの放送事業にご理解とご支援をいただきますようお願い申し上げます。

敬具

平成24年12月11日

〒150-8001 東京都渋谷区神南2-2-1  
NHK編成局 計画管理部  
中山 繁久